



22世紀に緑の遺産を贈る
県民運動
にいがた「緑」の百年物語

平成25年度 事業報告書

公益社団法人 にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

事業報告

県民の森林・緑に対する関心を緑を守り育てる「にいがた緑の百年物語県民運動」に結び付け、新潟県、市町村等と連携し、公益社団法人として財源の確保と予算執行の効率化、円滑な組織事業運営に努め、下記に掲げる重点事項を中心に各事業を実施した。

また、平成26年春の第65回全国植樹祭の新潟県開催に向け、地域組織との連携を強化し、県民運動の発展充実と全国植樹祭の気運の醸成に努めた。

重点事項別予算執行状況

単位：千円

	予算額 (A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
1 組織基盤の確立と地域活動の推進	3,500	2,868	-632	
○緑の守人（会員）拡充強化	300	238	-62	
○地域活動の推進	3,200	2,630	-570	

(1) 会費収入及び会員加入状況について

平成25年度会費目標額：13,000千円（平成24年度実績額：12,656千円） 会費実績額：12,566千円（目標達成率：96.6%、前年度比：99.3%）
--

表1 会費収入及び会員加入状況

区分	会費収入			会員数			備考
	計画 A	実績 B	B-A	計画 A	実績 B	B-A	
正会員	10,200	9,855	-345	647	617	-30	
賛助会員	2,800	2,711	-89	515	494	-21	
合計	13,000	12,566	-434	1,162	1,111	-51	

(資料：1, 1-2)

(2) 地域活動の推進

県内に設置した地域組織との連携を強化し、全国植樹祭開催気運の醸成を目的とした「未来へつなぐ森づくりフラッグリレー」の実施主体となる地域組織と、その中心的役割を担う地域推進員の活動を支援した。これらの活動により、県内の10地域で地域組織が主催し開催されたイベントでフラッグリレーが実施された。

単位：千円

	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
2 県民運動の普及啓発と県民参加の森づくり	12,800	14,849	2,049	
○県民運動の普及啓発	6,200	8,791	2,591	
○緑百年フェスティバル及び植樹祭等の開催	1,600	1,797	197	
○地域の森づくり	5,000	4,261	-739	

(1) 県民運動の普及啓発

会報やイベント情報、ホームページなどによる情報発信力を強化し、県民運動の推進と全国植樹祭啓発活動を実施。

①情報の発信

- ・機関誌：春号（新会報第3号） 「特集：森が育む明日への力」
- 秋号（新会報第4号） 「特集：復興から未来へ」 を発刊

- ・イベント情報発行：春期154(122)件、秋期130(148)件登載 ※()は前年度実績
- ・メディア(新潟日報社企画「地球の守り人」との連携による緑化団体の活動情報の発信と、併せて県民運動の啓発と会員募集活動を継続実施した。
- ・林業情報誌月刊「林業にいがた」の紙面を活用し、県民運動の情報を提供

②森林セミナーの開催

- ・日時・場所：平成25年6月21日(金)新潟県自治会館
- ・講演：「木材も環境も文化も～森林あってこそ～」
- ・講師：只木良也氏(国民森林会議会長・京都府立林業大学校長・名古屋大学名誉教授)

(2) 緑の百年物語フェスティバル及び植樹祭等の支援

① “2014・第65回全国植樹祭開催記念” 未来へつなぐ森づくり in 新潟

緑の百年物語フェスティバル「汐見台市民協働の森づくり」の開催

- ・期 日：平成25年10月19日(土)
- ・場 所：新潟市中央区浜浦町一丁目新潟市立浜浦小学校・汐見台市営住宅跡地
- ・参加者：650人
- ・イベント内容：式典(開会宣言、フラッグリレー、挨拶・祝辞、功労者表彰、目録贈呈式など) 記念植樹(アカマツ610本)、アトラクションほか

②地方植樹祭の開催支援

- ・第28回東蒲原地方植樹祭「阿賀・森林の祭典」(9月21日)
- ・「第54回岩船林業振興祭」(10月1日) ・「第41回佐渡地方植樹祭」(10月3日)
- ・「第9回魚沼森の感謝祭」(10月12日) ・「第6回森と緑の感謝祭 in 妙高」(10月19日)

(3) 地域の森づくりの推進

県内各地域の地域組織が主体となり、それぞれの地域で活動する団体と連携し実施する地域の森づくり事業を支援。この地域の森づくり事業を主体に10地域でフラッグリレーイベントが開催され、地域組織構成団体の連携の強化と全国植樹祭開催気運の醸成を図ることができた。(資料2)

単位：千円

	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備 考
3 災害復興緑の支援とボランティア活動の推進	38,650	27,934	-10,716	
○各種団体からの受託事業による緑化活動支援	1,150	1,222	72	
○寄付金によるにいがた森づくり事業	500	360	-140	
○緑の募金による緑化助成事業(一般)	29,500	22,197	-7,303	
○緑の募金による企業の森づくり(特定)	5,000	2,160	-2,840	
○緑の募金による災害復興緑の支援(特定)	2,000	1,802	-198	
○緑の募金による特定助成事業推進費(特定)	500	193	-307	

(1) 緑化助成事業の実施状況

各種団体等の受託事業や緑の募金、寄付金等を原資とした助成事業により、ボランティア団体等の森林整備活動及び緑化活動を支援した。また、(公社)国土緑化推進機構と連携した東日本大震災復興事業の実施及び県内で発生した震災や水害等の激甚災害被災地の緑の復興支援を行った。

(2) 緑化助成事業審査等について

①緑化助成事業審査会の開催状況

- 4月30日：第1回審査会(74件)、7月16日：第2回審査会(20件)
- 9月14日：第3回審査会(12件)…書面審査

②審査状況

申請手続きや書類の不備、目的の妥当性、申請内容（植栽樹種、時期、樹木・資材等の価格など）を重点に審査し、疑問な点は再確認し、必要な場合は訂正の上で採択した。

③現地視察会の実施

日時・視察箇所：7月16日、新潟市西蒲区角田浜ほか計3箇所（海岸林など）

参加者：審査会審査員7名及び事務局4名

視察内容：今回申請箇所を主体に実施予定箇所の状況を視察調査

平成25年度緑化助成事業実施状況

事業名	事業内容	平成25年度実績	前年度実績	資料No.
ゴルファー緑化促進事業	(公社) ゴルフ緑化促進会交付金による助成事業	助成件数 3件	助成件数 3件	3-1
ボランティア保険料助成事業	緑化活動のボランティア保険料を助成	17件	21件	3-1
にいがた森づくり事業	啓発効果の高い森づくり事業	2件	2件	
緑百年緑化助成事業小計		22件	26件	
「緑の募金」森づくり事業	学校林の整備や地域住民及び緑化団体等による森づくり活動を助成	92件	91件	3-2
「緑の募金」記念植樹事業	集会施設、公園等で地域住民が参加して行う記念植樹用苗木を助成	140件	180件	3-3
企業の森づくり事業・企業協賛の森づくり事業	企業協賛募金による企業の森づくり及び企業協賛の森づくり事業	6件	9件	3-4
災害復興緑の支援事業	用途限定「災害復興緑の募金」を原資とした緑の復興支援活動を助成	4件	5件	3-5
地域の森づくり事業	地域組織主体に構成団体と連携し、県民運動の啓発につながる活動を助成	8件	7件	(再掲) 2-2
緑の募金緑化助成事業小計		250件	293件	
緑化助成事業 計		272件	318件	

	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
4 緑の募金の普及啓発と心豊かな子供たちの育成	22,550	20,270	-2,280	
○緑の募金の普及啓発と募金活動の推進	13,150	12,679	-471	
○緑の少年団等の育成支援	9,400	7,591	-1,809	

(1) 緑の募金活動の実施

全国植樹祭開催による県民の関心の高まりを緑化運動に結びつけるため、「緑の募金でふせごう地球温暖化」のスローガンと併せ、継続実施している東日本大震災や本県で発生した激甚災害被災地の緑の復興支援を呼びかけ、募金活動を展開した。

ア 募金活動の成果

平成25年度緑の募金目標額：75,000千円 (平成24年実績額：75,343千円)

平成25年度緑の募金実績額：65,332千円 (目標達成率87.1% 対前年比86.7%)

イ 募金活動状況

春 4月1日～5月31日 県下一円

秋 9月1日～10月31日 企業協賛募金、緑化イベント等を主体に実施

① 春期募金活動

家庭募金を柱として、学校募金、職場募金など多様な募金活動を展開。ポスター・チラシ等募金資材の活用、新聞、広報誌等の普及啓発活動により広く県民に対し運動の周知に努めた。

② 秋期募金活動

東日本大震災や新潟県内で発生した震災や豪雨災害等の被災地に対する緑の復旧・復興支援の募金運動に加えて、全国植樹祭開催支援と啓発を兼ねた「記念バッジ募金」を実施、特に企業・団体等に対する協力要請やイベント等での募金活動を重点に実施した。

ウ 緑の募金状況

柱の家庭募金は依然として減少傾向（前年比96.8）%にあり、一方、近年の延びてきた企業募金は、前年度の大口募金が大幅に減額するなど厳しい結果となった。

平成25年度緑の募金実績

単位：千円

年度	家庭募金	家庭募金 以外計	内 訳					募金総額
			学校	職場	企業	街頭	その他	
H25	45,911	19,421	3,396	5,108	8,881	316	1,720	65,332
H24	47,326	28,017	3,566	4,578	17,800	343	1,730	75,343
増減	▲1,415	▲8,596	▲170	530	▲8,919	▲27	▲10	▲10,011
前年比%	97.0	69.3	95.2	111.6	49.9	92.1	99.4	86.7

(2) 緑の募金推進事業の実施

緑の募金の社会的意義やその成果を県民に明らかにするため、緑の募金による事業の実績、助成を受けている緑化団体、緑の少年団等の活動状況などをホームページや機関誌（会報）等により紹介するなど啓発に努めるとともに、以下の事業を実施した。

ア 褒賞事業

① 緑化功労者表彰

- ・緑化功労者理事長表彰：中継ふるさとづくり推進委員会ほか3団体
- ・緑の募金表彰：村上市立さんぼく小学校ほか2団体

※緑の百年物語フェスティバル及び地方植樹祭（4地区）で表彰

② ポスター原画・標語コンクールの実施

- ・国土緑化運動・育樹運動ポスター原画・標語コンクール表彰
 （原画の部）：優秀賞 柏崎市立東中学校1年 内山葉月 奨励賞13作品
 （標語の部）：優秀賞 十日町市立松代小学校6年 小島 優 奨励賞 9作品

イ 緑の少年団の育成及び緑の学校の支援等

緑の少年団の結成や活動等の支援及び子供たちを対象とした緑の学校の開催を支援した。

① 緑の少年団の育成

緑を愛する心豊かな少年・少女を育てることを目的として結成された緑の少年団の活動を支援した。

区分	活動支援事業		交流集会支援事業		結成支援事業		備考：団員数 (H25, 7月末現在)
	団数	団員数	実施箇所	団員数	団数	団員数	
H25年度	49	2,490	8	951	1	79	53団体:2,615名
前年度	50	2,584	9	1,157	—	—	52団体:2,664名

②緑の学校支援

県と地域組織が連携して行う次代を担う子供たちを対象とした森林学習の機会の提供を目的に開催する「緑の学校」を支援した。

申請状況：7校 参加人数161名 (前年度実績：7校 参加人数168名)

(3) 東日本大震災復興事業への対応

国土緑化推進機構と都道府県緑化推進委員会が連携し、平成23年4月から復興事業を実施。復興事業の財源は、交付金の2%相当分と国土緑化推進機構の震災復興事業使途限定募金。

- ・平成23～25年度実績：61件 交付額147百万円(平成25年度12月10日現在)
うち、十日町市民協働の森づくり(十日町市)：7,400千円(平成24・25年度の2か年)

(再掲)

全国植樹祭関連事業実施状況

○緑化推進委員会関係

金額単位：千円

予算区分・科目		内容	当初計画額	実績額	増減	備考	
一般会計	緑と水の森林ファンド	全国植樹祭付帯経費	1,000	2,780	1,780	全国植樹祭関連	
		広報・宣伝費	0	857	857	テレビ放映料の一部	
	一般会計 計			1,000	3,637	2,637	
緑の募金会計	募金推進	普及啓発費	広報・宣伝費	2,500	1,948	-552	テレビ放映料の一部、会報特集号等
		フェスティバル開催費	イベント開催費	1,000	1,047	47	フラッグリレー
		小計		3,500	2,995	-505	
	緑化助成	企業の森づくり	森づくり経費	1,000	0	-1,000	
		地域の森づくり	森づくり経費	4,500	4,261	-239	フラッグリレー
		小計		5,500	4,261	-1,744	
	緑の少年団等育成		活動経費	1,000	450	-550	結成支援等
緑の募金会計 計			10,000	7,706	-2,294		
緑化推進委員会関係事業 合計			11,000	11,343	343		

○国土緑化推進機構助成事業関係

事業名	申請者・実施場所等	交付決定額	最終見込額	備考
東日本大震災復興事業	十日町市民協働の森づくり実行委員会 (十日町市:記念植樹会場予定)	3,700	3,700	フラッグリレー
ふるさとの森再生事業	新潟地域緑化推進協議会(新潟市浜浦町)	1,000	1,000	フラッグリレー
災害に強い森づくり事業	縄文の杜をつくる会(山古志)	1,951	1,951	フラッグリレー
国土緑化推進機構助成事業関係 合計		6,651	6,651	